

今夏の節電対策について

平成 26 年 6 月 28 日
関 西 広 域 連 合

1 節電協力の広報・周知

① 一斉街頭啓発（7月1日）

- ・ 国（近畿経済産業局）、関西電力と連携し、全構成府県市が 15 箇所で一斉に節電呼びかけ

② 節電チラシの配布、ポスターの掲示

- ・ 公共施設や集客施設でのポスターの掲示及びセミナー、イベント等を通じてチラシを配布
- ・ 節電チラシ 91,000 枚（家庭編 62,000 枚、産業・業務編 29,000 枚）ポスター4,400 枚（各府県市が必要に応じ増刷）

③ 企業、経済団体等への節電要請

- ・ 国、関西電力と連携し、企業、経済団体、国出先機関等に節電取組や啓発協力を要請（6月13日、近畿地域電力需給連絡会を開催）
- ・ 経済団体、商工会議所等に会報誌等への掲載や節電チラシの配布等を依頼

④ 関西経済連合会と連携した企業従業員家庭への働きかけ

- ・ 会員企業等約 1,200 社に対して、節電取組と従業員家庭への働きかけ協力を依頼
- ・ 従業員家庭向けの節電チェックシート、家族でお出かけチラシを、協力企業がメルマガ等で発信するほか、印刷物 15,000 部を配布
- ・ 会員企業による独自取組についてアンケート調査

⑤ その他

- ・ テレビ、ラジオ、広報誌、ホームページ、メルマガ等、構成府県市の発信ツールの活用
- ・ 関西経済連合会、関西電力ホームページとの相互リンク

2 家族でお出かけ節電キャンペーン

夏の昼間に家庭の電気を消して家族全員で身近な施設に出かけることを呼びかけ

① 参加施設

- ・ 美術館や博物館、ショッピングモール、飲食店、スポーツ施設に加え、高齢者福祉施設等が参加予定（昨夏実績 1,556 施設）

② キャンペーンチラシの配布、ポスターの掲示

- ・ 公共施設、電車内、駅、バス停などでチラシの配布やポスターを掲示
- ・ 周知チラシ 37,000 枚、ポスター7,600 枚、（各府県市が必要に応じて増刷）
- ・ 環境省のクールシェア事業と連携

3 構成府県市の率先的な取組み（事例）

- ① 照明やエレベータの間引き、空調温度管理の徹底
- ② 関西夏のエコスタイルの徹底
- ③ ノー残業デーの徹底、サマータイムの実施など
- ④ LED照明やLED信号機等、省エネタイプの機器の率先導入
- ⑤ 見える化設備やBEMSの導入、省エネチューニング等による電力需要の抑制

4 電力需給ひっ迫時の対応

万一の電力需給ひっ迫時の緊急連絡体制を整備